

令和7年度第8回香川県社会人バスケットボール選手権大会 《決勝戦》 個人得点表
【女子】 2025年10月5日 高松市牟礼総合体育館

TOSFIVE	86	23	-	10	47	明善クラブ
		18	-	15		
		19	-	11		
		26	-	11		

TOSFIVE						
No.	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
0	宮武 麻理	9	0	3	3	2
1	足立 明日翔	32	6	6	2	3
2	松原 唯	0	0	0	0	0
6	富田 帆海	0	0	0	0	0
7	吉田 亜美	9	1	3	0	1
8	薄 恭子	0	0	0	0	1
10	山口 穂乃佳	0	0	0	0	0
11	江郷 遥香	5	0	1	3	1
12	篠原 葉月	0	0	0	0	0
18	富永 紗代	0	0	0	0	0
21	増田 楓	12	0	6	0	3
25	西谷 栞	9	1	3	0	3
31	山崎 里莉	0	0	0	0	0
34	金生 美月	3	1	0	0	0
57	富田 真歩	7	1	2	0	2
合計		86	10	24	8	16

ヘッドコーチ	足立 明日翔
アシスタントコーチ	金生 美月
アシスタントコーチ	織野 智成
その他のスタッフ	江郷 遥香
その他のスタッフ	増田 楓

明善クラブ						
No.	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	井内 和代	0	0	0	0	0
6	苧阪 悠希	11	0	4	3	2
9	林 千恵	0	0	0	0	0
10	山下 朋代	0	0	0	0	0
11	田井 友里也	9	0	4	1	1
13	大磯 菜月	0	0	0	0	2
14	植松 涼	10	0	2	6	2
19	高科 千織	4	1	0	1	2
21	徳田 悠来	0	0	0	0	0
27	佐原 美都	0	0	0	0	0
31	大島 三果	4	0	2	0	3
33	山田 美沙	3	1	0	0	1
80	濱 祐希奈	6	1	1	1	2
合計		47	3	13	12	15

ヘッドコーチ	山下 朋代
アシスタントコーチ	濱 祐希奈
その他のスタッフ	山下 あい

【評】 明善クラブ＝明善 TOSFIVE＝TOS

【1Q】
お互いマンツーマンDFでスタート。序盤は両者一步も譲らずアップテンポな展開となる。残6分過ぎから、DFが激しくなり両者無得点の時間帯が続く。残3分、TOS⑦の3Pが決まり拮抗が崩れる(TOS15－明善10)。残1分、TOSの速攻が決まりだし19－10となったところで明善のタイムアウト。その後も明善はタフなシュートが続く苦しい展開が続く。対し、TOSは⑤の速攻・⑩のゴール下でのバスケットカウントなどで突き放し23－10で1Q終了となる。

【2Q】
開始からTOSはパス回しやリバウンドから着実に点を取っていく。対し明善はシュートがうまく決まらずメンバーチェンジ等で流れを変えようとするもTOSの①、⑪の連続バスケットカウントで更に突き放す(31－11)。残6分、明善⑪の速攻で流れが変わるかと思われたが、TOSは強度の高いDFから速攻で得点を量産していく。残3分半、40－14となったところでTOSのタイムアウト。その後、TOSのシュートが落ちだし、明善は苦しいながらもフリースローなどで得点していく。少しずつ明善の雰囲気は良くなりかけたところで2Q終了となる(41－25)。

【3Q】
開始直後、TOSの好DFから①の3Pでスタートするも、明善⑪の速攻・③の3Pで応戦する(44－30)。両者DFの激しさが増していく中、TOS①の3P・⑫のミドルシュートなどでじわじわと点差を広げていく。残2分、TOSはスモールラインナップとなったところで明善⑥がゴール下で奮闘見せるが点差は開き60－32で3Q終了となる。

【4Q】
TOSはテンポよくパスを回し得点を重ねるが、明善はタフなシュートが続く。TOSの速い展開から3Pが連続で決まる。両者疲れが見えてきた中、TOSは強度の高いDFを続け流れを掴む。残3分、73－43となったところでTOSのタイムアウト。その後、TOSは速攻や3Pで更に点差を広げ、明善も3Pなど積極的に試みるも終始強度の高いDFと早い展開のOFで流れを掴んだTOSが86－47で4年連続で優勝を飾った。